

今号から
広報がまごおりでの
掲載となります



交通安全だより 2018 春号

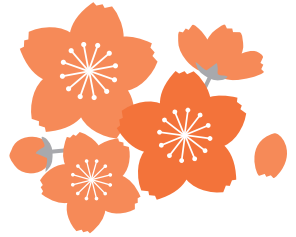
4月6日金～15日日

春の交通安全市民運動を実施します！

新年度を迎え、真新しいランドセルを背に元気な姿で登校する子どもや新社会人となった若者のフレッシュな姿を見かけるようになります。しかし、この時期は同時に、不慣れた交通環境で通学・通勤が始まり、交通事故の発生が心配されます。

また、気候もよくなり、行楽などでの自動車や自転車の利用や、高齢者が外出する機会が増えることから、交通事故の危険性が高まります。さらに、歓送迎会や花見のシーズンでもあり、飲酒の機会も増えることから、飲酒運転による交通事故も懸念されます。

以下の運動重点に沿って春の交通安全市民運動を展開し、市民の皆さん総ぐるみで交通安全意識を高め、交通事故を1件でも減らしましょう！



春の交通安全市民運動の重点目標

- 歩行中の子ども・高齢者と高齢ドライバーの交通事故を防止しよう
- 歩行中・自転車乗用中の交通事故をなくそう
- 後部座席を含めた全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
- 飲酒運転を根絶しよう

高齢者の交通事故を防ぎましょう！

平成 29 年中に愛知県内において交通事故で亡くなった方は 200 人で、そのうち 110 人が高齢者でした。また、この高齢者 110 人のうち、午後 4 時～ 10 時と暗くなってからの時間帯に事故に遭った方は 42 人でした。



高齢者の方へ

暗くなる時間帯では自身の存在をアピールするために、明るい色の服を着て反射材を身に付けて外出しましょう。

ドライバーの方へ

- 高齢者を見かけたら速度を落とし、動きに気をつけるなど思いやりのある運転を心がけましょう。
- 早めにライトをつけましょう。

夜の お出かけスタイル

